



## 株式会社あぐりん伊勢

法人名	株式会社 あぐりん伊勢
代表者名	代表取締役 前田 政吉
主な経営作物	青ねぎ、スナップエンドウ、いちご
その他事業	農作業の受託・請負
従業員数	6名（常雇用）
売上	53,823千円（平成30年3月末時点）

独立支援

就農バックアップ

JA子会社管轄

若手が活躍する現場

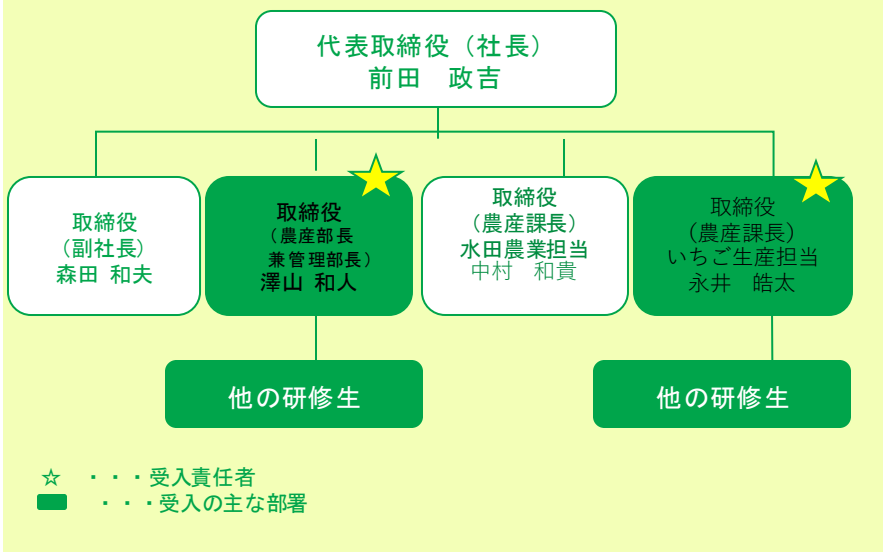
地域交流

青ねぎの生産に主力を置き、「担い手者育成」に特化した法人。

卒業生や周囲に独立した身近な先輩がおり、独立希望者にとっては情報やバックアップ体制が整っている環境

## 当法人における人材育成目標

### 指導体系図



### 2年後の到達目標

- 産地を支える次世代の担い手（青ねぎ）

### 法人で求める基礎的な素質

#### 【求める人物像】

- ポジティブな考え方で前向きな人
- 独立して成功する見込みがある人（独立して成功するには総合的な能力が必要で、特に要領の良さやマネジメント能力は必須。）
- 体力的にもキツイ面が多いので20代～30代に限定したい。

#### 【この法人に向いていない人】

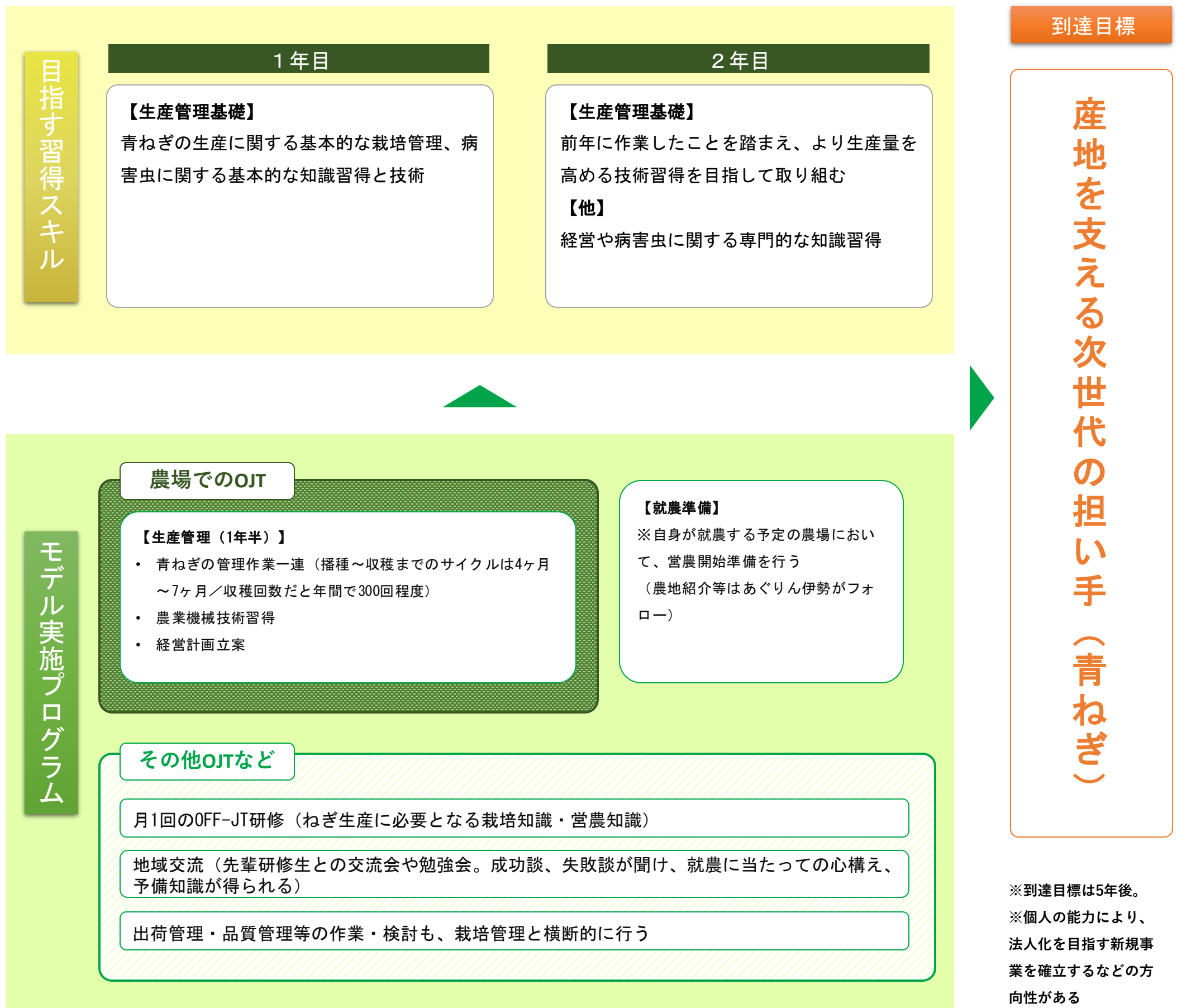
- 農業を始める理由が逃げである人
- 少量多品目栽培希望／直接販売（ネット等）／有機農業志望／田舎暮らし農業に興味がある人

### 経営者・経営陣としての考え

株式会社あぐりん伊勢はJA伊勢の子会社として、JA伊勢管内での独立就農者の教育機関として運営を行なっている。2年間の研修プログラムを持ち、月に1回(1時間程度)のOFF-JTを実施。栽培技術等に関する技能はOJTで取得できるように教育を行なっている。管内産地品目である「青ねぎ」を主な経営品目として独立就農を希望し、産地のねぎ生産量を支える次世代の担い手を募集し、人材育成に取り組んでいる。研修生に対しては、厳しい面談を行って、主に農業への想いや人間性の確認。平均20代～30代の研修生が多く、最年長でも37歳。あぐりん伊勢からの卒業生で独立自営就農者はこれまで7名おり、地域には身近な目標となる経営者がいること、また卒業後もJA伊勢の「青ねぎ部会」への参加が約束されており、販路の確保や営農に関しての独立後のフォローがしっかりとある。また、「青ねぎ生産部会」は新規就農者でも役員として活躍できる。その為、新規就農者でも地域の多くの農業者と情報交換ができるなど、地域ぐるみでバックアップ体制のあることが特徴。平成30年度から「いちご」を新たな経営品目に追加した。これまでに培った研修ノウハウを活かし、平成31年4月から研修生の受入れを開始する計画である。

# インターンシッププログラム フロー

コース特徴	指導体制	継続雇用の有無
独立就農に向けたバックアップ体制（知識・技術の伝授、農地調達・育苗ハウスレンタル・資金融資等）。JA伊勢全量委託販売なので、技術習得に専念できる	担当者：農産部長	有



※到達目標は5年後。  
※個人の能力により、法人化を目指す新規事業を確立するなどの方向性がある

# 法人における研修要素例

## 生産に関わる項目

項目	実施時期
植物生理の理解	1年次～（実践）
農業機械技術	1年次～（実践）
土作り	1年次～（実践）
病害虫対策理解	1年次～（実践）
担当作物の一連の作業管理	1年次～（実践）
収穫・出荷調整	1年次～（実践）
収量管理	1・2年次～（実践）
作付け・生産計画	2年次～

## OFF-JT項目

項目	実施時期
あぐりん伊勢概要	1年次4月
青ねぎの生理・生態と栽培の基礎	1年次5月
肥培管理	1年次6月
栽培方法	1年次7月
病害虫防除・農薬	1年次8月
農業機械	1年次9月
就農にあたって	1年次10月
納税と青色申告	1年次11月
決算書の作り方	1年次12月
農政や農業情勢について	1年次1月
販売動向、産地比較、部会取り組み事例	1年次2月
先進地事例	1年次3月

## その他備考

※地域交流などあり

## 研修目標到達の検証方法

個別面談を希望に応じて実施

## （補足）法人における年間・日々の営農スケジュールイメージ

### あぐりん伊勢 年間栽培スケジュール・イベント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
青ねぎ												
	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修	Off-JT 研修

### その他定期的な業務/不定期なスケジュール

定例業務等	不定期業務
	<ul style="list-style-type: none"> <li>部会行事として、地域の小学生の体験受入等</li> </ul>